

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社オクフィー

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																	
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		経営理念及び経営目標を社内に張り出し、全員で共有している。また週一回の社内会議で現在のタスクを共有し、全員が自覚を持って各々の役割を果たす文化が形成されている。										8	9										17													
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令遵守の規定を就職時に提示、契約書内に記載している。また社内にも張り出し、常に意識してもらっている。常に他社取引の際にコンプライアンスを確認するように徹底している。																					16													
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		公正な取引に努めている。取引のある際は全員で公正な取引になるように会議を逐一開催している。不正取引がないように独自の規定を設け、実践している。																						10		16										
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・社会環境改善活動の推進体制として、毎月2回CSRに関する振り返り会議を行なっている。また、外部の事業チェック機構として、顧問にユールス弁天統括責任者を採用し、月2回以上当事業活動に関して意見をもらっている。																							16											
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		知的財産が保護されるよう、特許や商標などでは規定を策定し、秘密保持契約を必ず締結するようにしている。知的財産に関する研修会に年1回参加している。											8.2 8.3	9																						
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報や会社情報などの漏洩がないように研修会を実施している。社内で保持している個人情報流出がないよう対策を行っている。																							16											
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		産学官連携を重要視し、実際に事業を様々なステークホルダーと連携し実施している。双方のコミュニケーションが円滑になるように配慮し、適切に対応している。																							16	17										
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5						8		10						12	13	14	15	16	17										
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●															9					11			13.1		16	17										
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●													8		9											17										
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●								1	2				5								12	13	14	15	16	17										
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		性別・年齢・障がい・国籍・出自などの差別やハラスメントがない体制・運用を行っている。就業規定にも記載している。さらに雇用の女性比率を意識し、50%以上を達成している。障がい者雇用も実施している。								4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8			10.2 10.3							16.1 16.2 16.7											
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		労働安全協会が開催しているセミナーに参加している。不参加者には参加者からフィードバックが受けられるように指導。また動画媒体で受講可能なシステムづくりを行っている。									3					8.8																				
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金を達成している。											5.5														8.5	10.2 10.3								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		ワークライフバランスを重視する社風になっている。自由に休暇取得可能な規定となっており、タスクがないときは退社可能となっており、希望者は在宅ワークも認めている。										3		5.5			8.5 8.8			10.3																
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		社員各々が個々のスキルを上昇させる文化が浸透している。デザインやプログラミング能力獲得可能なプログラムを提供している。ライティングスキルを向上させるため、積極的な教育を行っている。												4	5.5			8	9																	
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		心身ともに健康を維持できるように対応している。社内のトレーニングジムを設置、温泉も自由に利用できるように対応している。また、インフルエンザ等の予防接種は1500円/回の補助をしている。健康診断対象者は毎年、弊社負担で受診している。													3			8								17										
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		女性雇用50%以上を達成している。障がい者雇用も2022年4月に実施している。65歳以上の雇用も推進しており、20%を達成している。												4.4	5.1 5.5			8.5									10.2 10.3	16.7								
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		在宅で可能なタスクあれば在宅ワークを積極的に推進している。ほとんどがウェブ会議であり、新しい生活様式に対応している。													3			8	9.1		11	12														
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		積極的にDXを推進している。ほとんどがデジタルで回っており、紙媒体での連絡は契約書など以外は廃止している。積極的にアプリを採用し、効率的な業務を推進している。																8	9.1		11	12														
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●																													3	4			8	9		12

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社オクフィー

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		有害化学物質等の扱いはない。廃棄物などは適正に処理を行うように社内へ通知を徹底している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		再生可能エネルギーの推進事業、化石燃料の削減を行う事業を推進している。社内でもエネルギー使用量を簡易計算で計算し、エクセルシートに記載している。適切なエアコン使用、LEDの使用を推進している。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		CO2削減のため事業を推進している。前述したように化石燃料削減のための活動を推進している。社内でもCO2排出量を計算ソフトで計算し、エクセルで管理している。		2.4						7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		2010年に上益城郡山都町下名連石地区(3352番地)の川内川(御船川源流)で植林活動を行った。2010年以降、毎年1月、8月に同地区の森林保全活動を実施している。環境保全活動を行うことで生態系の維持に努めている。						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		社内資料のほとんどでペーパーレス化が達成できている。トイレトーパーパやティッシュなどは再生紙を利用している。										9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		2010年に上益城郡山都町下名連石地区(3352番地)の川内川(御船川源流)で植林活動を行った。2010年以降、毎年1月と8月に現在でも同地区の水質保全のために定期的に整備・清掃活動を行っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.a					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		再生紙の使用を推進。脱プラスチック、脱レジ袋を推進している。ペーパーレス化を推進するため、社員にPCやタブレットを支給している。										9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4						12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●														11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		木材を使用した高効率機器導入事業を推進、再生エネルギー使用推進の活動を行っている。化石燃料を削減するための活動を事業として実施中							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		2010年に上益城郡山都町下名連石地区(3352番地)の川内川(御船川源流)で約1000本の植林活動を行った。2010年以降、毎年1月、8月に整備・清掃活動を行っている。						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●														12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社オクフィー

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

Table with columns for Category, No., Check Item, Basic, Challenge, Specific Measures, and 17 SDG Target columns. It lists various sustainability initiatives across two main categories: '製品・サービス' and '持続可能な社会・地方創生'.

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。